

夏ねぎのトンネル換気を行いましょう

平成 30 年 3 月 6 日

JA山武郡市
山武農業事務所

3 月に入り急激に気温が高くなっています。1 か月予報(2 月 24 日～3 月 22 日)では今後、平年より高温で推移する可能性が高いとのことです。

* 気象庁発表季節
予報(2 月 24 日～3
月 22 日)

気温	高い	50%
降水量	多い	60%
日照時間	少ない	60%

気温高く曇雨天の
予想

トンネル栽培の夏ネギでは、高温による葉焼けや病害が発生するおそれがあります。トンネル内気温が 35℃を超えると、生育にも悪影響が出ます。気温の上昇に合わせて換気を増やし、トンネル内の温度を下げましょう。

<2条大トンネル>



日射が増える2月下旬からトンネル頂点の換気穴を1mに1つにする

3月上旬には両肩にも換気穴を増やし、3月中旬(被覆除去の1週間)には換気穴をつなげて、しっかり外気温に馴染らす

3月20日ごろを目安に、週間予報を見ながら、天気が良いければ被覆をはがす

<1条小トンネル>



2月中旬から、60cmおきに穴を開ける

3月上旬には、支柱毎に1つずつ穴を開けて換気を強める。3月中旬に葉が天井に当たり始めたら、四方換気する。

まだ、茎盤部への低温感応による抽苔の危険性が高い状態にあります。強風で被覆が剥がれた圃場では、圃場に入れる条件になり次第、速やかにトンネルをかけ直しましょう。